

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	諸塚村			代表者名	村長 藤崎 猪一郎
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画創生課	連絡先電話番号	0982-65-1116
担当者役職	主任主事	担当者氏名	星川 達哉	連絡先E-mail	
住所	883-1301 宮崎県諸塚村2683番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	トップセミナー	事業名（予定）	令和6年度諸塚村DX管理職セミナー
概要	今年度より行政及び地域のDX化の推進を図るために、諸塚村DX・情報発信推進本部を立ち上げました。しかし、庁内におけるDXの機運や職員間での知識等の差があり、全庁一丸となつてのDX化が難しいです。そこで、まずは村長をはじめ管理職の職員向けのDXにまつわる研修をご支援いただきたいと思います。		
支援を求める分野	計画策定支援 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	193	令和6年9月24日	講演&フォローアップ	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年8月30日	講演&フォローアップ(実地)	14時00分	16時00分	
				活動時間（分）	120
2-2.	会場名	諸塚村役場		最寄駅	日向駅
派遣場所	所在地	宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代2683番地		最寄駅からの交通手段	バスまたはタクシー

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本村のおかれている状況を把握されたうえでのトップセミナーを実施していただいた。DX推進に対する上層部のスタートアップを支援するためのトップセミナーを実施していただき、村としての危機感やDX推進に対する機運の情勢につなげることができた内容であった。
アドバイザーへの要望事項	その後のフォローアップ（上層部に対する担当職員の立ち回り等の助言）をいただきたい 3回目の支援内容のご提案

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	14人
	属性自治体職員住民企業・団体その他(学生など)		
人数	14		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	トップダウンでのDX推進を行うため、上層部のDXに対する機運醸成や十分な知識の習得ができるか
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	役場全体としてDX推進に取り組む姿勢や体制を構築する トップダウンでのDX推進を目指すため、上層部の知識習得や疑問点等の解消 職員のDX推進に対する機運醸成

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DXに関する基本的なセミナー DXとは何か、なぜ自治体はDXを進めないといけないのか、DXの始め方・進め方 自治体におけるDX推進計画の立ち位置やその目的 等についての基本的な講義	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	上層部のDX推進に対する機運醸成、知識習得	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 職員向けのセミナー実施のため、特段の成果物等はない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	3回目の支援内容については、2回目の支援内容であるトップセミナーの実績を踏まえて検討することとなった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 基礎的な内容であり、DX推進に対する機運醸成と知識の習得のためのセミナーであったため、アンケート等は特段実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 ・3回目支援はトップセミナーの実績を踏まえ検討する。(職員研修またはDX推進計画策定支援)
4-4. 事業の最終的な目指す姿	・職員のDX推進に係る機運醸成と知識の習得、技能の向上 ・村独自のDX推進計画の策定 ・デジタルで解決可能な課題の掘り起こしとその解決策の立案	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

☐掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

